2025年８月13日

各 位

会 社 名　　アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名　　代表取締役社長　藤原　宏樹
（コード番号　6573　グロース）
問合せ先　　取締役CFO　　野口　敦司
（TEL　03-6435-7130（代表））

2025年12月期第２四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年２月14日に公表しておりました2025年12月期（2025年１月１日から2025年12月31日）の連結業績予想数値と本日公表の実績値において差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

１．2025年12月期第２四半期会計期間の連結業績予想数値と実績値との差異（2025年１月１日～2025年６月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	268	△107	△128	△105	△3.51
実績（B）	202	△143	△151	△93	△3.09
増減額（B-A）	△66	△36	△23	12	
増減率（%）	△24.6	－	－	－	
（ご参考）前第２四半期実績（2024年12月期）	159	△179	△180	△186	△8.08

２．差異の理由

子会社である株式会社インプレストラベルにおける第３種旅行業登録完了の遅れから営業開始のための諸準備が予定より遅れ、これに伴い営業活動にも遅れが見られたことにより、旅行事業における売上高が当初見込みの56百万円から０百万円と大きく下回りました。

これに加えて、アンバサダー事業におけるアンバサダープログラム等の営業活動に遅れが見られ、売上高が当初見

込みの 138 百万円に対して 122 百万円と、こちらも同様に大きく下回っています。

なお、2025 年 6 月 30 日時点におけるアンバサダープログラムの導入数は 14 件でした。前年同期には 27 件の導入があり、対前年で 13 件(約 48%)の減少となっています。

これにより、売上高、営業利益、経常利益が当初予想を下回る結果となりました。

一方で、訴訟の一部和解により特別利益が計上されたため、親会社株主に帰属する当期純利益の損失は縮小することとなりました。

以上